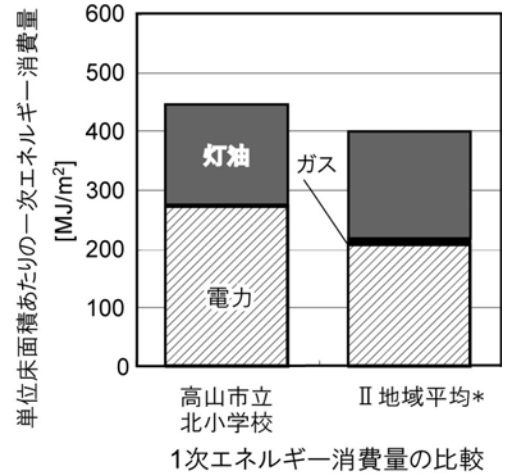
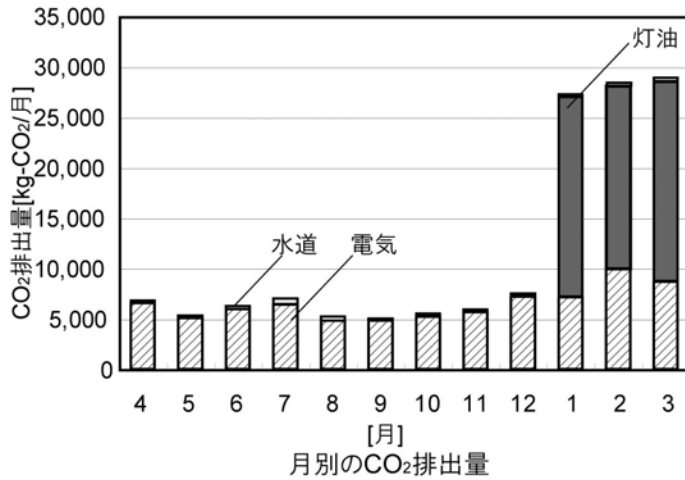
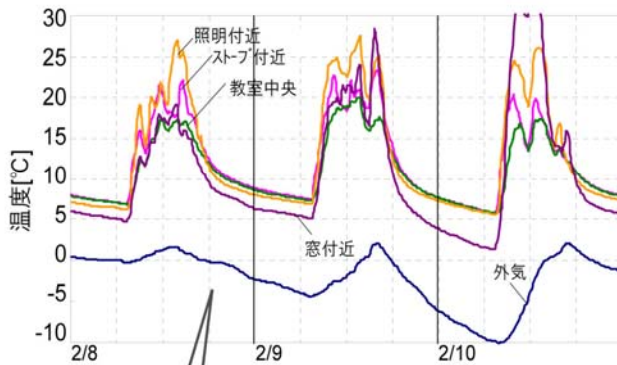


現状のCO2排出量

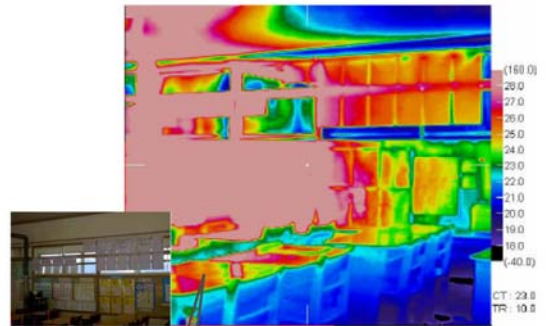


*地球環境のためにわたしたちができること(平成14年、文部科学省パンフレット)の値をH18年のエネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則に準じて算出した

環境調査結果

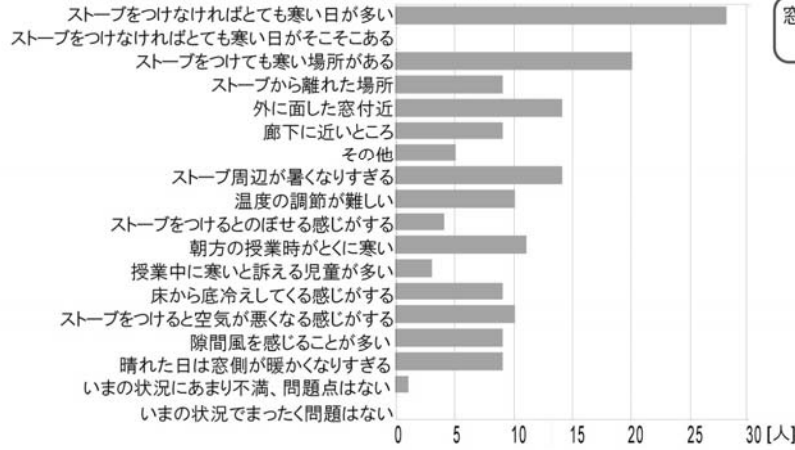


普通教室の温度変動
ストーブ付近の温度は、20℃を超えるが、教室中央は、18℃程度と温度ムラがある。また、教室の1日の温度変動が大きい。

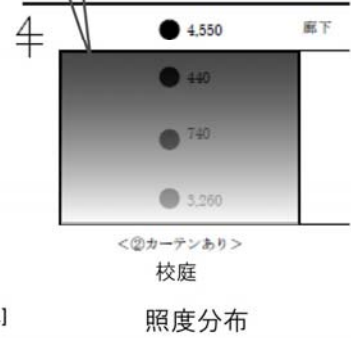


普通教室の表面温度分布 (ストーブが点いている状態)
ストーブ付近の壁・天井の温度は高いが、床表面温度低く、足元が冷えている。

一般教室における冬場の状況はいかがですか？
(教師へのアンケート 回答人数30人 複数回答あり)



窓側と廊下側では、照度の差が大きい。



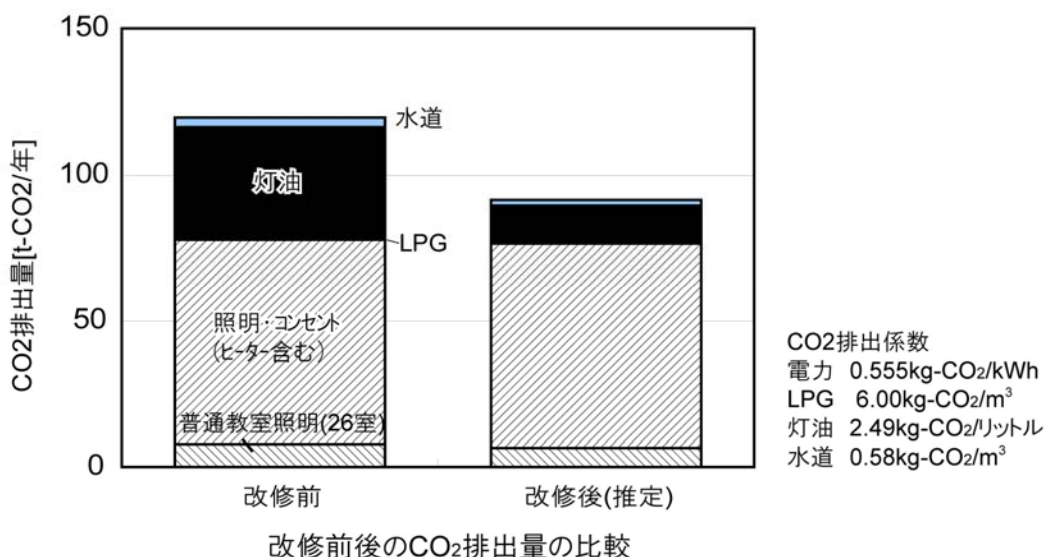
校庭 照度分布

調査結果よりあげられる改修・改善項目

- ・暖房負荷を削減する。
- ・冬期の温熱環境を向上する(表面温度、上下温度のムラをなくす)。
- ・明るさのムラをなくす。

CO₂排出削減量の検討

エコ改修によるCO₂排出量削減率推定値・・・23%



改修、運用方法の工夫を行う項目

- ・26教室の外壁を内断熱。
- ・26教室に断熱サッシ+ペアガラスの導入。
- ・学校にある39台のストーブのうち26台をペレットストーブに変更。
- ・ライトシェルフの導入。
- ・26教室に高効率型照明の導入。
- ・地域材の利用。